

【充実した雀中生活を送るために】

- 1 時間を守り、節度ある生活習慣を身に付けます。
 - ① 登校時間・下校時間を守ります。
 - ② 欠席・遅刻・早退の時は、8：00までに必ず学校に連絡する。(さくら連絡網)
 - ③ 校内の施設・設備を利用するときは、公共の施設として大切に使用するとともに使用規定を守ります。

- 2 公共の場に出ても、周囲から誤解されたり、不愉快に思わせたりすることがないような頭髪・服装で学校生活を送ります。
 - ① 本校指定の学生服・標準服を着用します。
 - ・名札は、決められた位置に正しく付けます。
 - ・ボタンは雀宮中のボタンを付けます。
 - ・季節や気温に応じて服装を調整します。
(衣替えは6月・11月に行います。5月・10月は移行期間となります。)
 - ・夏の服装…男子：白のワイシャツ
女子：白のブラウスまたは白のワイシャツ
 - ・冬の服装…本校指定の学生服・標準服
 - ※登下校時、防寒用として、黒または紺のコートの着用を認めています。部活で購入したウィンドブレーカーも可。
 - ※寒いときは、標準服の下にスクールセーターの着用を認めています。ただし、紺または黒の無地のVネックセーターとします。
 - ※マフラー・ネックウォーマーの着用は自由とするが、着用の際は安全面に留意してください。
 - ② 靴下は、白色のスクールソックス（ワンポイントは可）とします。くるぶしの上部が完全にかくれない短いソックスや長いソックスをたるませて履くことは認めません。冬服期間には、女子が黒色のタイツを着用することを許可しています。
 - ③ 通学靴は、白一色のランニングシューズとします。(靴ひもも白色)
 - ④ 上履きは、本校指定のものを使用します。(学年別色・R5年度の学年色：青)
 - ⑤ 体育館シューズは、本校指定のものを使用します。(学年別色・R5年度の学年色：青)
 - ⑥ 体育着は、本校指定の体育着（半そで・ハーフパンツ・長袖ジャージ・長ズボンジャージ）を着用します。学年色（青）の名札を左胸に付ける。夏は、白の半袖にハーフパンツを着用します。(制服の下に着用しておくとう着替えに便利です。)
 - ⑦ 髪型の詳細は、p.5 参照

※ 上記以外のことでも、正しく判断して生活できるようにしましょう。

※ 疑問の点は、学年の生徒指導の先生や担任の先生に相談しましょう。

◎ 制服の着方（冬服） ◎

〈男子〉

〈女子〉

- ・襟ホックは、式典の際は必ずとめる
- ・ボタンは第 1 ボタンからしっかりととめる
- ・学生服の下にはワイシャツを着る
- ・ズボンはすそを踏まない長さ

- ・ブラウスの時は第 1 ボタンは必ずとめる
- ・ワイシャツは第 1 ボタンを外してもよいが、式典の際は必ずとめる
- ・ブレザーのボタンはしっかりととめる
- ・スカートの丈はひざが見えない長さ
- ・女子は、冬服期間に黒色のタイツを着用できる



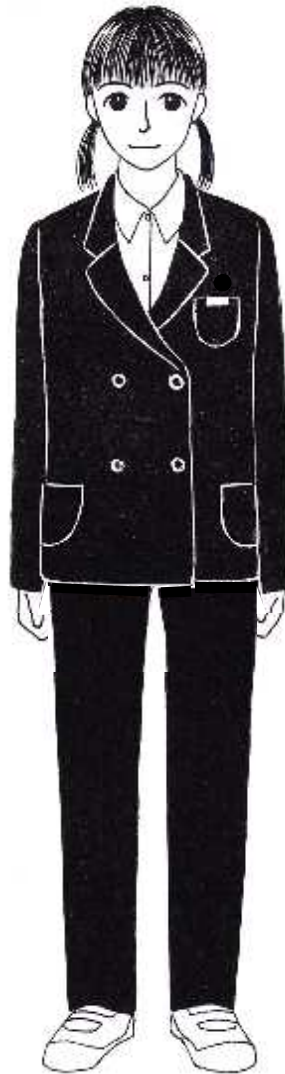
名札は
しっかりと
着用する

ズボン、スラックス
を着用の場合は、
ベルトをする
(黒か紺)

靴下は白の
スクールソックス
(ワンポイントは可)

くるぶしが上部まで
完全に隠れないもの
は認めない

指定の上履き
(学年別の色)
名前をかかとに
記入すること



・冬の服装

○本校指定の学生服・標準服

※ 登下校時、防寒用として、黒または紺のコートを着用してもよい。部活で購入したウィンドブレーカーも可。

※ 寒いときは、標準服の下にセーターを着用してもよい。ただし、紺または黒の無地のVネックセーターとする。

学生服やブレザーのそでからセーターがだらしく出ないようにする。

※ 女子は、冬服期間に黒色のタイツを着用することができる。

※ マフラーやネックウォーマーの着用は自由とするが、着用の際は長さなど安全面に十分留意する。

◎ 制服の着方（夏服） ◎

〈男子〉

- ・ワイシャツの時は第2ボタンより下は必ず止める
- ・ワイシャツの中は、肌着か体育着を着用する
- ・ズボンはすそを踏まない長さ

〈女子〉

- ・ブラウスの時は第1ボタンも必ず止める
- ・ワイシャツは第1ボタンを外してもよい
- ・ベストのボタンはしっかりしめる
- ・スカートの丈はひざが見えない長さ



名札は
しっかりと
着用する

ズボン、スラックス
を着用の場合は、
ベルトをする
(黒か紺)

靴下は白の
スクールソックス
(ワンポイントは可)

くるぶしが上部まで
完全に隠れないもの
は認めない

指定の上履き
(学年別の色)



・夏の服装

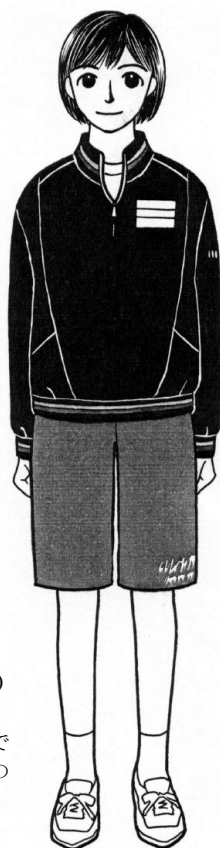
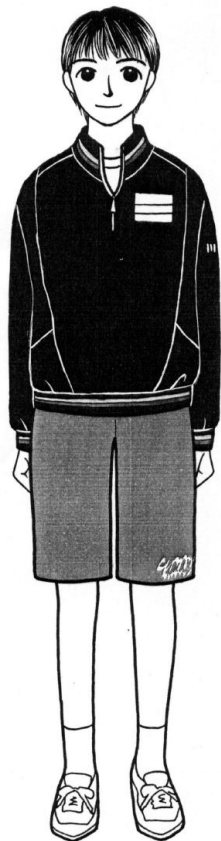
男子：白のワイシャツ

女子：白のブラウスまたは白のワイシャツ（ベスト着用も可）

◎ 保護者の皆様へ ◎

男女ともに、下着を着用するように指導しています。これは、汗の吸収や体温の維持といった衛生面や健康管理面を考えてのことです。名札は、新入生は入学前にあらかじめ発注して用意しておきます。紛失した場合、担任に申し出て再購入できます。ボタン（裏ボタン）は、地区内の洋品店にて購入できます。

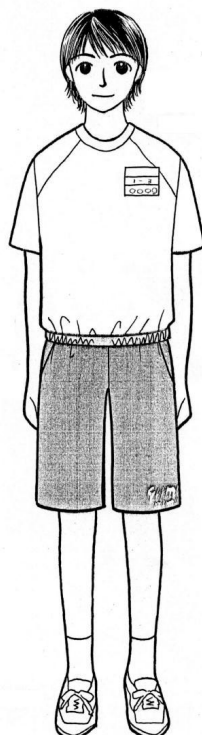
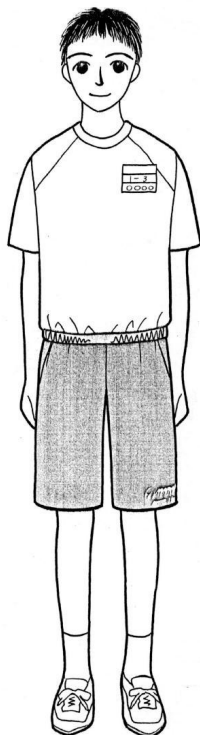
◎ 体育着の着方 ◎



靴下は白の
スクールソックス
(ワンポイントは可)

くるぶしが上部まで
完全に隠れないもの
は認めない

外履きは、白一色のランニングシューズ
体育館では、本校指定の体育館シューズ



名札の書き方
(半そで体育着・長袖ジャージにつける)

雀 宮 中
1 - 1
鈴 木



寒いときは本校指定の長袖・長ズボン
ジャージを着用する

下着を着用する

半そで体育着は、
ハーフパンツ（冬場は長ズボンジャージ）の中に入れる

上履きのかかとはつぶさない

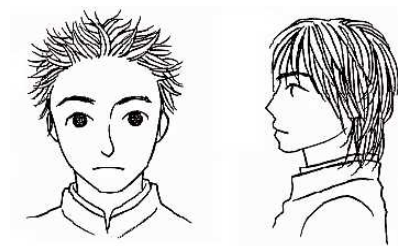
◎ 頭髪について ◎

男女ともに自然のままの髪型で、前髪は目にかからないようにする。ワックスやスプレーなどで固めてくることはしない。また髪に色を付けたり、脱色したりはしない。ヘアバンド・リボンなどはしない。髪の毛の長さが肩に届く場合は、黒か紺（単色）のゴムで縛る。

〈男子〉

- ・前髪が目にかからず、不自然な形にしない。
- ・耳にかからない。
- ・髪を立たせない。
- ・襟にかからない。また、不自然な刈り上げをしない。

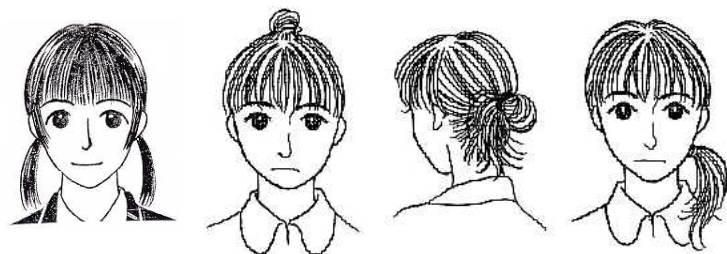
＜違反している例＞



〈女子〉

- ・肩より長い場合は、黒または紺のゴムで縛る。
- ・前髪が目にかからず、不自然な形にしない。
- ・髪をしばったときに、耳の横の髪が耳の前に出ている場合、ヘアピン（黒色）でとめる
- ・髪を頭の後ろでまとめる場合は、耳の高さよりも下でまとめる
- ・おだんごにしない。

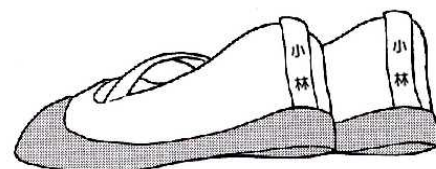
＜違反している例＞



◎ 持ち物には必ず記名を ◎

毎年、落とし主が分からず、持ち主へ返却されないものがたくさんあります。持ち物には必ず名前を書くようにお願いします。

また、靴（上履き・体育館シューズ・外履き）にも記名をお願いします。



上履きには、
かかとのところに
名前を書きましょう。

◎ さくら連絡網 ◎

小学校同様、中学校でも、さくら連絡網を導入しております。日常の連絡や災害時・緊急時に、携帯電話やパソコンへメール配信を行うものです。小学校で登録済みの方は、中学校に引き継がれます。もしも、未登録の方は、緊急時の連絡のため、登録をお願いします。

